



## 日工組、日遊協へ説明会

# 液晶は8・4インチへ小型化

## ECO遊技機導入へ警察庁と勉強会

日工組のECO遊技機説明会の内容が1月8日の第5回定例理事会で報告された。説明会は12月24日、日工組会議室で開かれ、日遊協から庄司孝輝会長以下役員、事務局を含めて22人が出席した。日工組は今後、警察庁との勉強会を設けるとともに、日遊協等関係団体にも継続的に説明していくと述べた。

過去の説明との変更点は、スタンダード枠の操作部でカードユニットに装着する液晶サイズが10・4インチから8・4インチに変更された、それに伴い操作部のデ

ザインも変更されたこと。

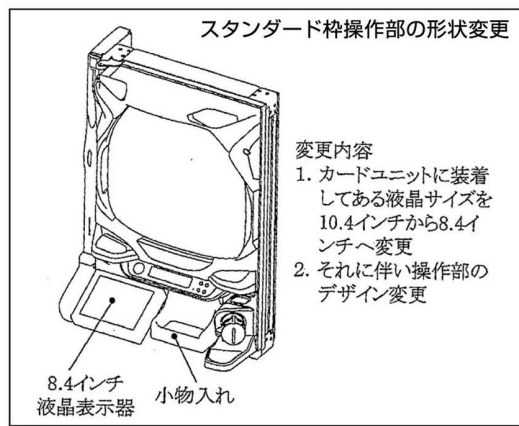
その他の説明要旨は次の通り。

### 《今後の遊技機について》

玉の通過により権利が発生する方向をメインとしていく。

### 《枠について》

前飾りは若干直しているが、価格は前と同様。▽スタンダード枠はメーカー共通とし、前飾りのみの交換でその会社の枠となる。▽前飾りの番号は必要かどうか検討中(型式から外すことは、現状では不可能)▽オリジナル枠のみはあらゆる



▽オリジナル枠は、電源の問題でモーター等の可動物は搭載できない。▽スタンダード枠は先に持ち込む事になっている(3年ごとに見直したい)

### 《管理システムについて》

管理センターは現在機歴のみ、玉データは入れない。▽データ管理については、今後ホール側と協議したい。▽日電協との打ち合わせは始めている。▽日工組のシステムを使う方向と思われるので、情報は開示していきたい

### 《玉について》

玉磨きカセットは型式から外す。▽玉は1台に50個(1個100円弱)▽ステンレス製で磁気に不反応。▽小玉、大玉は、玉発射部で検知される。▽貸玉は1個ずつ管理されるので、消費税対応できる

### 《その他》

ユニットと遊技機は双方で監視する。▽ユニットは日電協と協議しているが、パチスロをCR機にする気があるなら同一機能にしたい。▽現在のCR用LANケーブルを、そのままECOユニットにつないで使用可能。▽「ECO」の名称は変更予定。▽平成27年10月に、試験に持ち込める準備をした

い。▽ECOについては、権利を主張しないことで折り合いがついている

## PSIO・不正対策室会議

# 昨年累計8324件

不正対策室会議(室長・伊東慎吾日遊協常務理事)は1月21日、日遊協本部会議室で委員ら15人が出席して開かれ、PSIO(不正対策情報機構)への入力状況の報告を行い、ゴト・不正情報について協議した。

2014年12月のPSIOオープンネット(業界及び一般ファンからの不正情報)は665件。業界から34件、一般ファンから631件の入力があり、2013年12月と比べると25件減(2013年12月690件)となった。2014年の累計は8324件で2013年の7600件より724件増えている。PSIOの運用は2001年10月から始まっているが、これまでの入力情報の累計は6万7729件となっている。

不正情報では、誇大な広告宣伝を指摘するものが増加傾向で、台に表示されたデータ数字と実際が違うという指摘も増え続けている。



## セキュリティ対策委員会

### 「部品交換のルールづくりを」警察庁

第83回セキュリティ対策委員会（委員長・山田久雄日遊協副会長。全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、自工会で構成）が1月21日、日工組会議室で開かれた。

京都府警がサブ制御基板交換作業をきっかけとして着手した捜査で、無承認変更、メーカー規定の作業確認書への記載偽造、さらに販社登録を抹消された無資格業者への作業委託等、複数の不正事案が重複して発覚したことを受け、



置引き対策等を協議したセキュリティ対策委員会

オプザバーで出席した警察庁が、新台等の部品交換でのルールづくりを検討するよう販社団体及びメーカー団体に要請した。とくに設置作業が流通セキュリティに即して行われていない点が問題視された。捜査のきっかけとなったサブ制御基板交換作業は、昨年不正改造されていることが判明したパチスロ4型式（サミー、大都技研、エンターライズ）に関するもので、市場には合計約15万台が設置されており、同様の事案が全国で多発しているという。

### 早急に置引き対策

#### 増え続ける犯罪の歯止めを

前回に引き続いてホールでの置引き対策を協議した。全日遊連と日遊協で協議・分析をし、セキュリティ対策委員会で現場マニュアル等の作成を急ぐことを確認した。置引き犯罪について、警察庁は昨年2月の同委員会、全国的に発生件数が減る中でホールでの発生だけが増加している事実を指

摘、さらに先月の6団体代表者会議でも3つの要請の中に「置引き対策の取組」を入れていた。業界側でも「ホールは犯罪の温床」と社会的に指摘されかねないとして、対策を急ぐ声が強まっていた。

同庁によると、2013年中にホール等で発生した置引きは9121件で、02年の5528件から約65%増加し、そのほとんどがホールでの発生となっている。置引き全体に占めるホール等での発生割合は02年の7・3%から13年は21・1%に上昇し、06年以降は置引きの最も多い発生場所となっている。

### 自己申告プログラム検討会

#### 自工会案が提出され、協議2月以降にテストを開始へ

日遊協が依存問題対策の1つとして進めている自己申告プログラム検討会が1月19日、本部会議室で開かれた。設備機器関連3団体（自工会、PSA、認証協）の幹部及び個社の実務者、それに日遊協から計15人が出席した。

自己申告プログラムは、店舗の顧客会員システムを活用して、会員が一定期間内の遊技の使用上限金額を自ら申告し、設定値に達し



対応案を協議した自己申告プログラム検討会

た場合、店舗側が当該会員に知らせる仕組み。この日は3団体を代表して自工会から「自己申告プログラム対応について（案）」が出され、検討した。案は現行の最新システムの中で多少の改良を加えることにより、少ない負担で早期実施できる内容となっている。

運用フロー案では、お客様が利用上限金額を申告（登録）↓店のシステムが営業終了後に上限金額を超えているかチェック↓翌営業日以降、申告したお客様の来店時にシステムが店に報知↓報知を確認したホール従業員がお客様に伝える―となっている。プログラムに賛同するホールの協力で、出来るだけ早くテストをスタートしたいとしている。



# 「独自講習での資格」見送り

## 点検補助員審議が一頓挫

第91回中古機流通協議会(委員長・伊坂重徳全日遊連副理事長。全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商で構成)が1月21日、日工組会議室で開かれた。

点検補助員制度で補助員資格を付与するための講習を検討していた全日遊連の作業が不調に終わり、代わりに遊技機取扱主任者講習・試験を利用する方向で議論を進めたいとの提案があった。しかし、取扱主任者の規定は法令に基づいた委託業務で、点検補助員の資格付与のために議論を進めることは無理があるため、審議保留となった。

点検補助員制度は、2010年6月の新・中古機流通制度によってホール管理者の負担が増したことから、中古機の納品に立ち会う「点検補助員」をホールに新設する提案があり、当初は取扱主任者の有資格者を点検補助員にする方向で話し合われた。その後、講習受講者にも資格を付与する二本立て

の方針に変わり、全日遊連が独自の講習づくりを進めていた。

点検補助員に関する規程案にも影響する見通し。現行の第6次案では点検補助員の資格は「全日遊連と日遊協の共催で実施する講習を受講した者」「営業所の従業員で遊技機取扱主任者の認定を受けている者」の二本立てとなっている。

### 確認証紙発給状況を報告

10、11、12月の中古用と認定用の確認証紙発給状況が報告された。全商協の中古用稼働実績は10月5万689件(前年対比101%)、11月5万5755台(同107%)、12月4万3781件(同97%)、8万6048台(同106%)、12月5万6515件(同104%)、10万8068台(同110%)。認定用発行枚数は10月1万551枚(同・件数25%)、台数7%)、11月2万220枚(同・件数136%、台数162%)、12月1万6039枚(同・件数319%、台数1374%)だった。一方、回胴遊商の中古用稼働実

績は10月2万50

78件(同112

%)、4万985

1台(同121%)、

11月2万0062

件(同89%)、3万

8493台(同93

%)、12月2万2

993件(同98%)、

4万2495台

(同103%)。認

定用発行枚数は10

月5109枚(同・

件数50%、台数62

%)、11月1万2

868枚(同・件数

21%、台数38%)、

12月5万796

5枚(同・件数506%、

台数681%)だった。

### 15年度取扱主任者講習・試験

## 新規14回、更新22回

平成27年度(2015年度)の遊技機取扱主任者講習・試験日程が、1月8日の第5回定例理事会で承認された。札幌、仙台、東京、名古屋、広島、高松、福岡の全国8地区で計36回開催される。内訳は新規14回(前年度は13回)、更新22回(同23回)。新規の1回増は高松、

平成27年度 遊技機取扱主任者講習・試験日程表

地区	開催地	新規	更新	会場
北海道	札幌	7月 7日(火)	5月11日(月)	札幌ガーデンパレス
		7月 8日(水)	7月 8日(水)	
東北	仙台	5月19日(火)	5月20日(水)	メルパルク仙台
		8月26日(水)	8月26日(水)	
関東・東京	東京		4月 2日(木)	オーラム
		4月15日(水)	4月16日(木)	ベルサール神田
		7月16日(木)	7月17日(金)	
		9月11日(金)	9月11日(金)	
		10月21日(水)	10月22日(木)	オーラム
		H28 1月21日(木)	H28 1月22日(金)	ベルサール神田
中部	名古屋	8月 4日(火)	8月 5日(水)	名古屋ガーデンパレス
		9月30日(水)	10月 1日(木)	
近畿	大阪		6月 2日(火)	大阪ガーデンパレス
		6月17日(水)	6月18日(木)	
		10月29日(木)	10月14日(水)	
中国	広島	4月22日(水)	4月23日(木)	メルパルク広島
四国	高松	9月 1日(火)	9月 2日(水)	マリナパレスさぬき
			7月28日(火)	博多サンヒルズホテル
九州	福岡	9月17日(木)	9月18日(金)	ホテルニューオータニ博多
		H28 2月24日(水)	H28 2月25日(木)	博多サンヒルズホテル
開催回数		14	22	

※期日及び会場は変更することがあります

### 遊技機リサイクル推進委員会

## 5社の更新申請を承認

第73回遊技機リサイクル推進委員会(座長・篠原弘志日遊協専務理事。全日遊連、日遊協、日工組、日電協、全商協、回胴遊商、遊技機メーカー12社及び愛知県遊技機材料協同組合で構成)が1月21日、日工組会議室で開かれた。リサイクル選定業者5社から出された更新申請(5年ごとに更新)を審議、承認した。

更新の1回減は東京となっている。



## 推進機構が新聞広告

### 依存問題の取り組みを支援

一般社団法人遊技産業健全化推進機構（河上和雄代表理事）は1月14日の定例理事会で、遊技産業の健全な活動を社会にアピールし、側面から支援する目的で、各社員団体による依存問題解決に向けた取り組みの新聞広告を掲出することを決定した。遊技産業が社会的責任を果たすための活動として大きく取り上げたこととしている。各社員団体の取り組み内容が出そろった段階で広告を掲出する。

機構の定款第4条には「遊技産業の広報支援に関する事業」を実施できることが定められており、平成24年度にはこの事業の前提として「広報支援事業引当金」3000万円を積み立てていた。

## デイケアの日々を率直に

### 「ボケてたまるか!62歳記者 認知症早期治療実体験ルポ」

筑波大学付属病院での認知力アップデイケアの体験記、「ボケてたまるか!62歳記者」認知症早期治療実体験ルポ（写真）が朝日新聞出版からこのほど発売された。同デイケアには、社会貢献・環境対策委員会がパチスロを使った臨床実



験に昨年協力している。

著者は週刊朝日編集委員として現在も取材や連載編集に携わっている山本朋史氏（62）。山本氏は61歳を過ぎたころ、テレビを観ていて出演俳優の名前が出てこない、漢字を忘れてメモがとれない——等のミスが続き、「ボケが始まった?」と不安になって東京医科歯科大の「もの忘れ外来」に駆け込んだ。そこで朝田隆教授（筑波大学付属病院）に診てもらったところ、症状はまだ軽いが認知障害の疑いありと診断された。そして筑波大学付属病院で朝田教授が行っている軽度認知症患者のための認知力アップデイケアに、昨年2月から9月まで7か月半、仕事のかわら通院した。

デイケアでの様々な検査やトレーニング体験を昨年週刊朝日に同時進行で連載、その連載をもとに再構築したのが本書。本文247ページ。本体1200円＋税。

## 新規入会

1月8日の第5回定例理事

会で、賛助会員1社の新規入会が承認された。（敬称略）

## ●新規入会（賛助会員）

▼株式会社アガルタ

代表取締役社長・長屋幸二  
台東区東上野1・17・5

西楽堂アネックスビル2F

外国語専門の広告代理店、広告制作。外国人向け販促ツールの販売。2010年設立。資本金300万円。社員3人。同友会加盟。（推薦人・専務理事篠原弘志）

## ●会員・業界消息

## ●代表者・住所変更

▼株式会社トリニティ

代表取締役・白水玉美

福岡市早良区百道3・12・3

サバード百道301

10月29日

## ●住所等変更

▼株式会社バリュウ・クレスト

東京都千代田区神田司町

2・21・10

TEL03・6746・2110

FAX03・6746・2111

12月19日

## ●支社閉鎖

▼株式会社ブレイグラフィ社

大阪支社を閉鎖

3月末

# DATA SPOT

## 5年間で1011店舗減少

全日遊連は1月23日、店舗数、遊技機台数の2014年12月分を発表した。店舗数は11月と比較して2店舗増えている。ここ3年毎年12月は前月より増えているが、12月に新店出店を狙ったため。1万661の店舗数は年間ペースだと昨年1月（1万953店）と比較して、この1年間292店舗マイナスで下降線を続けている。平成21年の12月は1万1672店舗だったから、5年間で1011店舗マイナスになったことになる。ちなみに今年1年の新規店舗は173、廃業店舗は426である。

遊技機では、パチンコが1年間でマイナス5万8192台（昨年12月275万9090台）と下がり、一方パチスロ機はプラス2万5750台（昨年12月147万9807台）と相変わらず前年を上回っているものの先細りが続いている。

<注>店舗数、及び遊技機台数は各月の末日現在の数。表中の「その他」はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する。

## 全日遊連加盟店舗数・遊技機台数

平成26年	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数 (当月発生分)	遊技機台数			
					ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	※その他	総台数
1月	10,948	18	18	105 (12)	2,761,076	1,482,689	156	4,243,921
2月	10,906	5	37	113 (16)	2,752,003	1,481,748	156	4,233,907
3月	10,858	13	55	113 (22)	2,740,351	1,483,983	156	4,224,490
4月	10,847	24	30	115 (13)	2,734,689	1,488,842	156	4,223,687
5月	10,825	18	33	125 (19)	2,730,577	1,492,880	156	4,223,613
6月	10,791	3	35	124 (15)	2,719,698	1,493,101	156	4,212,955
7月	10,766	16	39	127 (12)	2,724,278	1,494,117	156	4,218,551
8月	10,746	21	44	121 (16)	2,708,717	1,495,631	156	4,204,504
9月	10,714	10	34	138 (23)	2,703,038	1,495,946	156	4,199,140
10月	10,684	4	31	134 (12)	2,696,054	1,494,881	156	4,191,091
11月	10,659	11	28	145 (18)	2,692,102	1,493,990	156	4,186,248
12月	10,661	30	42	131 (20)	2,700,898	1,505,557	156	4,206,611

## 貯玉補償基金加盟状況

	店舗数	前月比
北海道	267	+3
東北	592	+10
東京	615	+10
関東	1767	+35
中部	571	+9
近畿	973	+19
中国	325	+4
四国	169	+7
九州	654	+14
全国計	5947	+111

(2014年12月31日現在)